
Snow Mirage ~ 雪幻の死神 ~

夜人悠理

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

Snow Mirage 雪幻の死神

【Nコード】

N3547G

【作者名】

夜人悠理

【あらすじ】

今一度、雪の町を舞台に。『水瀬雪名^{みなせせつな}』を主人公に奏でられる、もう一つの“追復曲^{くわんぷく}”。

プロローグ（前書き）

はじめまして。この小説の筆者『夜人悠理』^{やとゆうり}と申します。

始めに、この小説『Snow Mirage（雪幻の死神）』は、かの『key』の不朽の名作、『kanon』と、現在週刊少年ジャンプで連載中の、久保帯人先生の人気作『BLEACH』のクロスオーバー小説となります。

クロスオーバーとは言いまでも、物語のベースは『kanon』で、『BLEACH』の要素は、オリジナル主人公『水瀬雪名（みなせ せつな）』と、何人かのオリキャラに反映させるのみで、一護やルキアといった既存の人気キャラは、多分出ません。いや、もしかしたら、誰かがキーマンとして現れる……かもしれませんが。

「クロスオーバーはちょっと……」という方や、『kanon』や『BLEACH』のイメージが壊れる。やめろ』と思われる方には、申し訳ありませんがオススメできません。

感想に、誹謗・中傷しか書けない方も、申し訳ありませんがここで回れ右してお帰り下さい。

読んでもいい、読んでみようという方。あなた方が少しでも楽しめるように、頑張っていきたいと思うので、これからよろしくお願い致します。

プロローグ

夢

夢を見ている

雪原を、一人で歩く夢。

果てしない、白い地の向こうには、一人の少女が待っている。

白い着物、白銀の髪を持つ、儚い、雪の様な少女。

いつも、何かを言っているのだけど、僕には、その声は聞こえない。

少女は、悲しげに顔を伏せ、雪の中、溶け入るように消えてゆく。

どうしようもないやるせなさの中、夢はいつも、そこで終わるんだ

.....

「……………ん」

目を開けると、そこは数日前から暮らしているアパートの一室。まだ荷解きの終わっていないダンボールが幾つか残っている。今度の休みには、片付けないとな。

昨晚の残り物で軽く朝食を済ませ、制服に袖を通す。時間は、ゆっくり登校しても、あと一時間は余裕がある。

あくまで、『普通に登校するならば』だ。

「ご馳走様でした」

一人手を合わせ、食器を流しに置き、部屋を出た。

アパートを出て、学校のある方とは少し違うルートを歩いて30分。二階建ての一軒家の前に到着する。

僕、水瀬^{みなせ}雪名^{せつな}を引き取り、養子にしてくれた女性と、その一人娘が住んでいる。

「おはよう、雪名」

玄関で僕をいつもの笑顔で出迎えてくれたのは、水瀬秋子さん。みなせ あきこ生まれもはつきりしない僕を養子として迎えてくれた、奇特な人だ。

そんな後ろめたさから一人暮らしを始めたいと言った時も、

「了承」の一言と笑顔で、あっさり快諾してくれ、家賃や生活費の一部も出してくれるなど、正直僕は頭が上がらない。

「おはよう……母さん」

そういえば、

「母さん」と呼ぶ事に随分と慣れてきた。

二年前までは、

「秋子さん」と呼んでいたのだが、ずっと

「母さん」と呼んで欲しいと言われていて、僕の方から折れたのだ。

「えっと、名雪は？」

「まだ起きてないわ。毎朝悪いんだけど、起こしてあげてもらえるかしら？」

「はい、了解です」

二階へ上がり、一つの部屋のドアをノックする。中からは、かなりの数の、目覚まし時計のアラーム音。こんな中でも熟睡出来ている部屋の主には、毎度の事だが感心する。

ノックを一回、二回、三回。やはり反応はない。

軽くため息をつき、僕はドアを開ける。

プロローグ（後書き）

というわけで、短めのプロローグをお送りしました。

次回からは本格的に書いていく予定なので、宜しくお願い致します。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3547g/>

Snow Mirage ~ 雪幻の死神 ~

2010年11月19日22時16分発行